# 一般社団法人日本地質学会
# 2023年度第1回理事会議事録

日時：2023年9月9日（土）14：00～16:00【WEB会議形式】
出席役員：出席理事37名，出席監事2名
・　会長1名：岡田　誠
・　副会長2名：杉田律子・星　博幸
・　常務理事1名：中澤　努
・　副常務理事1名：緒方信一
・　執行理事11名：保坂（内尾）優子・内野隆之・加藤猛士・亀高正男・小宮　剛・坂口有人・髙嶋礼詩・辻森　樹・松田達生・矢部　淳・山口飛鳥
・　理事会議長1名：小松原純子
・　理事会副議長1名：大橋聖和
・　理事22名（議長・副議長を除く）：芦　寿一郎・青矢睦月・天野一男・磯﨑行雄・大友幸子・笠間友博・本郷（川村）紀子・北村有迅・平出（黒柳）あずみ・桑野太輔・斎藤　眞・佐々木和彦・高野　修・野田　篤・細矢卓志・保柳康一・榊原（堀）利栄・松田博貴・三田村宗樹・矢島道子・山路　敦・山本啓司
監事（2名）：岩部良子・山本正司
事務局（1名）：澤木寿子
欠席役員：理事（10名）尾上哲治・狩野彰宏・神谷奈々・亀田　純・清川昌一・沢田　健・下岡和也・菅沼悠介・西　弘嗣・道林克禎

・　開催にあたり，今年度理事会議長として小松原純子理事，副議長として大橋聖和理事が選出された.
・　議長は審議開始に際し，本日の書記として天野一男理事，桑野太輔理事を指名した.
・　成立要件：理事総数50名の過半数25名 本日の出席者40名で本理事会は成立.
・　議決：出席者の過半数21名

**報告事項**

1. **執行理事会報告**（中澤常務）
中澤常務理事より，本年５月以降の執行理事会議事録に基づいて説明が行われた（地質の日に関連したイベント，地質系大学の研究教育支援に関する日本地質学会との意見交換会，オンライン選挙システム，JIS の改訂作業，講演会『関東地震から 100 年』，巡検案内書に関する検討　ほか）

**2. 理事，委員会，研究委員会報告**

1）　総務委員会（亀高理事）
・　会員動静（2023 年８月末の会員数）について報告された.
・　逝去会員（４名）の報告があり，黙祷を行った.
・　オンライン選挙システムは，現在テスト操作・画面最終調整中である.

2）　広報委員会（高嶋理事）

2023 京都大会プレスリリースの内容が，資料に基づいて報告された．

3) 行事委員会（山口理事・高嶋理事）

・ 2023 京都大会：高嶋理事より，第 130 年学術大会準備状況について，資料に基づいて報告がなされた．また山口理事より学生優秀発表賞の審査について，報告があった．エントリーは 121 件．審査員登録は現在 77 名で，まだ不足しているため理事の審査員への登録が要請された．
・ ショートコース（山口理事）：7 月 2 日に年代測定をテーマに実施した．90 名以上の参加があり好評であった．次回のショートコースは 10/22 に応力解析をテーマに再度開催予定であり，今年度中にもう 1 回の実施を計画している．
・ その他：2024 年山形大会の実施日程が決定した（2024 年 9 月 7 日：アウトリーチ巡検，9 月 8-10 日：講演，9 月 11-12 日：巡検）．
・

4) 国際交流委員会（岡田会長）

・ 6 月末に公開された IGC2024 の 2nd circular に関わる会員への会長メッセージを，本学会会員向け HP に公開した(7/24 付)．
・ その後，9/1 に韓国 LOC より巡検企画提案に関わる最終要請があったが，日本地質学会からの提案は行わない．との従来の立場は変更しない．
・ MoU 更新については IGC2024 終了後に検討する．
・ 磯﨑理事より，従来の経緯についてのコメント，堀理事からは MoU 再締結への希望が述べられた．

5) 地質学雑誌編集委員会（小宮理事）

・ 文献欄の文字サイズを 8 から 6 ポイント程度に小さくすることとした．
・ コンプライアンス文章を論文末尾から削除し，J-STAGE 地質学雑誌トップページに掲載することとした．
・ 別枠日本語要旨を論文末から冒頭に移して，体裁を変更することとした．

6) Island Arc 編集委員会（辻森理事）

・ 論文投稿数は，ほぼ去年と同程度であるが，一層積極的な投稿の要請がなされた．

7) 表彰制度検討 WG（中澤常務）

・ 資料に基づいて，ジュニアセッションの優秀賞・奨励賞の定義および選考方法を明確化したとの報告がなされた．

8) 地学教育委員会（坂口理事）

・ 9/18 ジュニアセッションの審査員の要請がなされた．

9) 各賞選考委員会（三田村理事）

・ 資料に基づいて 2024 年度各賞候補者の募集への協力が要請された．応募の締切は 2023 年 12 月 1 日．
・ より多くの理事に京都大会での学生優秀発表賞の審査員になってほしいとの要請がな

された.

・ 磯﨑理事より各賞の検討条件に，倫理綱領・行動規範の遵守を明文化したことが重要とのコメントがなされた.

10) ジェンダー・ダイバーシティ委員会（堀理事）

・ 資料に基づいて京都大会での ECS（Early Career Scientist）ロゴの活用について報告された.

11) 若手活動運営委員会（桑野理事）

・ 資料に基づいて，若手巡検・研究集会（洞爺湖・有珠山ジオパーク）の実施報告（2023 年 7 月 8-9 日実施）がなされた.
・ 京都大会での取り組みとして，若手を判別しやすいよう名札ケースを区別する取り組みや求職中シールを導入することが報告された．若手向け宿泊プランは，申込数が 1 件のみで実施しないこととしたが，今後も検討する.
・ 天野理事から，京都大会でのジオパーク支援委員会主催のランチョン『ジオパークで働く』への若手の参加の要請がなされた.

**3. その他**

・ ニュース誌の送本希望の選択について（中澤常務）
冊子の WEB 公開の現状と経費削減を鑑み，ニュース誌の送本を希望制とする．送付不要な会員は，会員システム画面上で不要の手続きをすることにより，送本が中止される．その際，ジオルジュも合わせて送本が停止されるので注意が必要とのこと．送本選択は，毎月 15 日頃までに切り替えることで当月号の送本に反映される.

**審議事項**

1. 選挙管理委員会メンバーの選出（中澤常務）
2024年度代議員および理事選挙・監事選挙の選挙管理委員会として，執行理事会よりメンバー5名の推薦があり，承認された．（委員長：金澤直人，委員：中里裕臣・山口直文・川上源太郎・河村知徳）

2. 若手事業運営委員会のメンバー追加（桑野理事）
新たに3名の委員（谷元瞭太，柴田翔平，髙橋瑞季），副委員長1名（桑野太輔）の推薦を受け，審議の上承認した.

3. 総務委員会規則（案）の承認（加藤理事）
総務委員会規則（案）が上程され，審議の上承認された.

4. 地質技術者教育委員会規則（案）の承認(坂口理事)
地質技術者教育委員会規則（案）が上程され，審議の上承認された.

5. 地質技術者教育委員会メンバーの再任（坂口理事）
他の委員会の委員任期に合わせるため，現委員を2024年総会まで任期1年で再任するこ

とが提案され，審議の上承認された．

**監事報告**

（岩部監事）若手の活動が活発化している点がとてもすばらしいと感じた．今後とも，学会として若手を一層支援していってほしい．

（山本監事）総務委員会・地質技術者教育委員会規則が整備された点が評価できる．今後他の委員会の規則も順次設定・整理し，委員会の活動を明確化していくことが大切である．

以上

以上，この議事録が正確であることを証するため，議長及び出席監事・理事は次に記名・捺印する．

2023年10月20日

理事：議長　小松原純子

理事：副議長　大橋聖和

代表理事：会長　岡田　誠

理事：副会長　杉田律子

理事：副会長　星　博幸

監事：山本正司

監事：岩部良子

理事：出席理事名（省略）